

2018年10月23日 矢作東小学校 6年生 感想

- ☆ 「光とともに」という自閉症についての本を少し読んだことがあるけど、その本を読んだ時よりも 自閉症について 多く学べました。 何をやりたいか分からなかったり、いっしょになにかをやりたい時には、カードを使ったり、指でさしたりして自閉症の子が分かりやすいようにしてあげようと思いました。
- ☆ 今まで私はしょうがいの人のが苦手でした。 でも私たちがみていない所で くふうやどりよくしているのが分かりました。
- ☆ 障がいは、見た目じゃなくて、他の子とちょっととがうところがある人なんだなあと思いました。 発達障がいの一つである**自閉症**は、すごく変な障がいだと思ったけど、とらえ方がユニークなんだなあと思いました。
- ☆ もし、自分が子どもを生んで障がいの子だったら、少しいやだなと思ってしまうけど、それはその人の個性が出ているから その個性を生かして生きるということを大切に、生きていけばいいと思いました。
- ☆ 障害をもっている人は いろいろ大変だったり不便だったり いろいろ苦労していることが わかりました。 でも 障害の人がくらしやすいかんきょうをととのえればいいということも わかりました。 例えばカードを使ってコミュニケーションをとったりするとよかったり、障害を持つてる子が話をききとりやすいように しずかにしたり、わたしたちができることを考えてやるのが良いとわかりました。
- ☆ 発達しょうがいの人たちは、みんな同じことをかかえていると思っていたけど、人によって かかえているしょうじょうは、ちがうことがわかりました。
- ☆ 「発達障がい」についてお話をしてもらい、中にはみんなと少しだけちがう子もいるんだなあと思いました。 でも、その人たちにも、みんな良い個性があって、その個性をいかして、とてもすごいと思いました。 これからは、まちで見かけたり、困っていたら、少しでも力になりたいと思いました。 自分に
- ☆ 今できる しえんを見つけて、やってあげたいと思いました。
- ☆ 発達障がいの方は、少しみんなとちがうところもあるけど、ふつうの人と同じとわかりました。発達障がいの方は、できることはあまりないと思っていたけど、記おく力など、言葉ではあらわすことができないけど、機械のアプリであらわすことができたりすることは、すごいと思ったし、びっくりしました。